



2020年7月21日

各位

会社名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中富 一榮
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)
問合せ先 広報室長 園田 伸介
(TEL 03-5293-1732)

**経皮吸収型 過活動膀胱治療剤「OABLOK®PATCH」の
タイにおける製造販売承認取得のお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮、以下「久光製薬」)は、タイにおいて、経皮吸収型 過活動膀胱治療剤「OABLOK®PATCH」(一般名:オキシブチニン塩酸塩、以下「本剤」)の製造販売承認を取得しましたので、お知らせします。

本剤は、尿意切迫感や頻尿などの症状を有する過活動膀胱の治療を目的に、久光製薬のTDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)技術を用いて開発した全身性の経皮吸収型製剤です。安定した血中薬物濃度を維持し効果を持続させることで、タイにおける過活動膀胱治療の新たな選択肢となることを期待しています。

本剤は、2013年6月に日本国内において「ネオキシ®テープ 73.5mg」の製品名で、2019年11月には台湾において「OABLOK®PATCH」の製品名で販売を開始しております。

久光製薬は、本剤の適切な情報提供を通じて、過活動膀胱に悩む患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいります。

以上

※参考

販売名	OABLOK®PATCH
一般名	オキシブチニン塩酸塩(英名:Oxybutynin hydrochloride)
効能・効果	過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁
用法・用量	通常、成人に対し本剤1日1回、1枚(オキシブチニン塩酸塩として73.5mg)を下腹部、腰部又は大腿部のいずれかに貼付し、24時間毎に貼り替える。